

九州のゲートウェイ都市機能強化【13億5,356万円】

広域連携誘客事業【9,170万円】

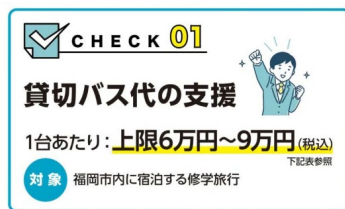
カントリーリスクを考慮し、幅広い国・地域からの誘客を図るため、「西のゴールデンルート」の取組み等により、海外の現地旅行会社・メディアへのプロモーションや広域周遊ルートの磨き上げ、旅行商品の開発促進等に取り組む。



新たなJAPANを開拓せよ。

修学旅行による都市圏周遊の推進【8,236万円】

市内に宿泊する修学旅行による周遊観光を推進するため、貸切バス代支援に加え、体験学習プログラムの参加費支援の拡充等に取り組む。



<貸切バス代支援>

福岡型ワーケーション推進事業【6,081万円】

デジタルノマドの拠点都市として、世界中のデジタルノマドが集う国際カンファレンスの開催や、年間を通じた誘客に向けて、キーパーソンの影響力を活かした情報発信等に取り組む。 ※デジタルノマド:国際的なリモートワーカー



<国際カンファレンスの様子>

高付加価値旅行の推進による誘客事業【6,859万円】

付加価値の高い観光を推進し、量から質への更なる転換を図るため、地域観光関連事業者による特別な体験型商品の開発支援や、コンシェルジュを養成するセミナーの実施、海外旅行博への出展によるプロモーション等に取り組む。



<海外旅行博での商談>

国内を代表するMICE拠点の形成【8億618万円】

マリンメッセ福岡B館等に係るサービス対価(PFI事業費)の支払いや、MICE機能強化に向けた検討等を実施する。

観光案内機能の強化事業

【4,773万円】

快適な通信環境の提供

【181万円】

デジタルマーケティング回遊分析

【8,461万円】

デジタルマーケティング情報発信

【1億975万円】

※事業費右の金額は宿泊税及び観光振興基金の充当額。

※各項目で万円未満を四捨五入しているため、合計と合わない場合がある。

MICE都市としてのプレゼンス向上【4億2,640万円】

MICE誘致強化事業【8,500万円】

MICE支援事業【1億4,963万円】

都市のプレゼンス向上につながる国際会議やビジネス機会の創出につながる展示会など、質の高いMICEの誘致強化を図るとともに、助成金等の支援内容の充実に取り組む。

<約2,500名の海外参加者を見込む
アジア・オセアニア地球科学学会>



植物園における「Fukuoka Flower Show」の開催等【1億3,542万円】

花をテーマとしたMICE「Fukuoka Flower Show」の開催や誘客プロモーション、高質なガーデン・花装飾等を行う。



サステナブルツーリズム推進事業【3,369万円】

食のユニバーサル対応推進事業【2,265万円】

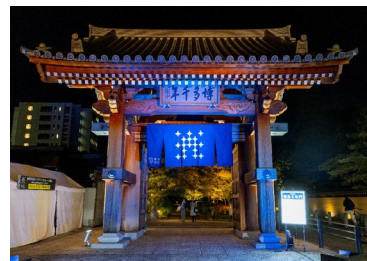
地域や市民生活と調和した持続可能な観光振興の推進【19億9,185万円】

博多旧市街プロジェクト【1億951万円】

国史跡博多遺跡整備活用事業【1,652万円】

歴史・文化に配慮した道づくり【1,770万円】

年間を通じた賑わい創出に向けた取り組みや、冷泉小跡地における歴史・伝統文化の体験や情報発信機能等を備えた伝統継承施設整備及び石積み遺構の活用に向けた取り組み、櫛田表参道における無電柱化工事等を行う。



<博多旧市街フェスティバル>

福岡城・鴻臚館における観光振興事業【1億1,771万円】

鴻臚館整備・活用事業【1億1,251万円】

鴻臚館東門や堀の一部の復元整備を実施するとともに、整備に合わせた福岡城・鴻臚館エリアのブランディングや装飾等の設置、情報発信強化に取り組む。



<鴻臚館復元整備イメージ>

福岡城跡復元整備事業【1億7,535万円】

本丸表御門の復元整備に向けた、門の公有化を実施。

舞鶴公園周辺における観光振興に向けた歩道再整備【3,780万円】



<崇福寺山門(本丸表御門)>

海辺を活かした観光振興事業【1億4,502万円】

海辺を活かした観光振興に向けた道づくり【750万円】

海の中道エリアにおける自転車通行空間整備【800万円】

海づり公園を活用した北崎地区活性化事業【4,189万円】

志賀島地区における市営渡船と連携したイベント開催、北崎地区における立ち寄りスポットの整備や無電柱化工事、海づり公園のリニューアルに向けた整備等を実施する。



<無電柱化された道路(志賀島)>

離島魅力発信事業【545万円】

都心部の河川空間を活かした賑わい創出事業【6,272万円】

魅力ある水辺空間の創出事業【234万円】



文化財を活用した魅力ある観光資源の創出・発信事業【1億2,577万円】

文化財の魅力を発信する「ふくおか歴史文化遺産ウィーク」の開催や教育旅行受入強化に向けた板付遺跡の整備等を実施する。

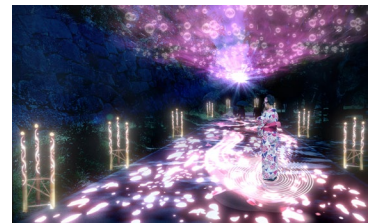


生の松原元寇防塁集客促進事業【592万円】

史跡元寇防塁(箱崎地区)整備活用事業【356万円】

夜の文化・エンタメ集客事業【1億2,987万円】

夜間の集客イベント実施や、国内外の観光客に向けたイベント情報の一元的発信と予約決済の案内を実施する。



<福岡城での夜間イベント>

博物館リニューアル推進事業【3億397万円】

アジア美術館の魅力向上【3,374万円】

文化観光の拠点としての機能向上や国内外からの観光誘客を目指し、博物館のリニューアルやアジア美術館の警固公園地下への施設拡充に向けた取組みを実施する。



<博物館リニューアルイメージ>

アートによる観光集客事業

【4,800万円】

映像を通じた誘客促進事業

【2,254万円】

屋台プロモーション事業

【1,457万円】

商店街地域観光連携事業

【1,358万円】

伝統産業によるインバウンド観光消費拡大事業

【1,955万円】

はかた伝統工芸館運営事業

【321万円】

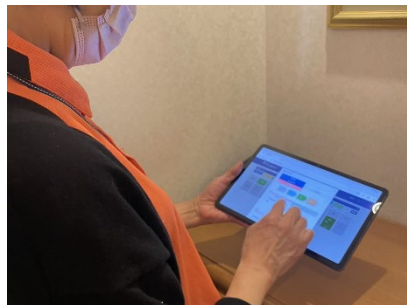
宿泊事業者受入環境充実の支援【1億7万円】

宿泊業界に特化した合同就職説明会や研修プログラムを開催するとともに、宿泊施設における生産性向上や防災対応強化等に向けた補助事業を実施。



<合同就職説明会の様子>

【令和7年度に補助金を活用して実施された取組み】



<清掃業務におけるタブレット導入>



<パスポートリーダー導入>



<セルフロッカーの設置>

観光への理解促進事業【7,991万円】

観光・MICE振興による、市民の利便性向上や経済効果等に関する情報発信、学校教育と連携した観光教育を推進等により、観光への理解促進を図る。



<観光・MICE振興による効果の紹介>

観光と市民生活の調和促進事業【9,686万円】

観光客増加に伴う、まちなかや公共交通機関における混雑やマナー問題に対応するため、手ぶら観光の推進や天神地区等でのマナーに関する声かけ等を実施する。



<タッチ決済の利用促進>

<マナー啓発>

観光客等の移動円滑化施策の推進

【5,764万円】

公衆トイレ環境の向上

【5,251万円】

安心安全な宿泊環境の確保

【2,057万円】

（その他）宿泊税の賦課徴収に要する経費

【7,101万円】

宿泊税の円滑な賦課徴収のため、国内外の来訪者に向けた広報を行うほか、宿泊事業者の特別徴収に係る経費の一部を支援する報償金を交付。

※過去に宿泊税を活用した事業については市ホームページでご覧いただけます。

宿泊税の用途について

https://www.city.fukuoka.lg.jp/keizai/kankou-s/life/syuku_shito.html

